



「iPad の使い方」について「学年集会」を開きました

学習のために配られている iPad。授業や学習以外に使っている人がいます。「顔面偏差値」というもので人の顔を点数化して遊んでいる。人の顔を勝手に写真を撮って、点数化して勝手にみんなで見せ合って笑っている。それって「いじめ」じゃない？また、誰が管理しているかわからないサイトに「顔写真」という「個人情報」を勝手に載せていることをどう考えているのだろう。

授業中に iPad の画面を通して「手紙交換」でおしゃべりしている。「絵しりとり」なんかもしている人がいる。手紙回して叱られて反省したふりしても、画面の中で同じことをしているじゃないか！

iPad の管理そのものについてもできていない人がいる。「充電は自宅で」が守られず、授業に参加できない。「必ず持ち帰る」はずがなぜか机の中にある。（机の上や、バッグに入れて机の横に掛けられていることも。）

4月に皆さんに配布した「小岩第四中学校学習用 iPad の活用ルール」に書かれている内容と「承諾書」の意味を 先生が読み上げてくれました。先生からは「依存症と感覚のマヒ」先生からは「誰を守るべきなのか」とのお話がありました。

生活の中にスマホや iPad が当たり前にある。いろいろな機能があってとても便利なものではあると思う。でも、それは武器にもなるということを知っていてほしい。また、それに振り回されて、ルールを破ってしまうのは危険なことと気が付いてほしい。



展示の部「POP」作っています！

読書科のある江戸川区。毎日朝読書の時間が設定されて自分で選んだ本を読んでいる。ビブリオバトルが終了し、次は「POP」で本のお勧めをすることにしました。POPとは「お勧め



めしたい本を紹介するためのメッセージカード」です。ガイダンスの時には「ラブレター♡」と説明されましたね。1冊の本を「読んでみたいな」と手に取らせるための手段です。A4の半分に自分のお勧めの本の魅力をぎゅっと表現してほしいと思います。ちなみに

展示は 2月14日（金） 授業時間を使って見学します。

15日（土）は「土曜授業」で保護者の方々にも見てもらえます。

